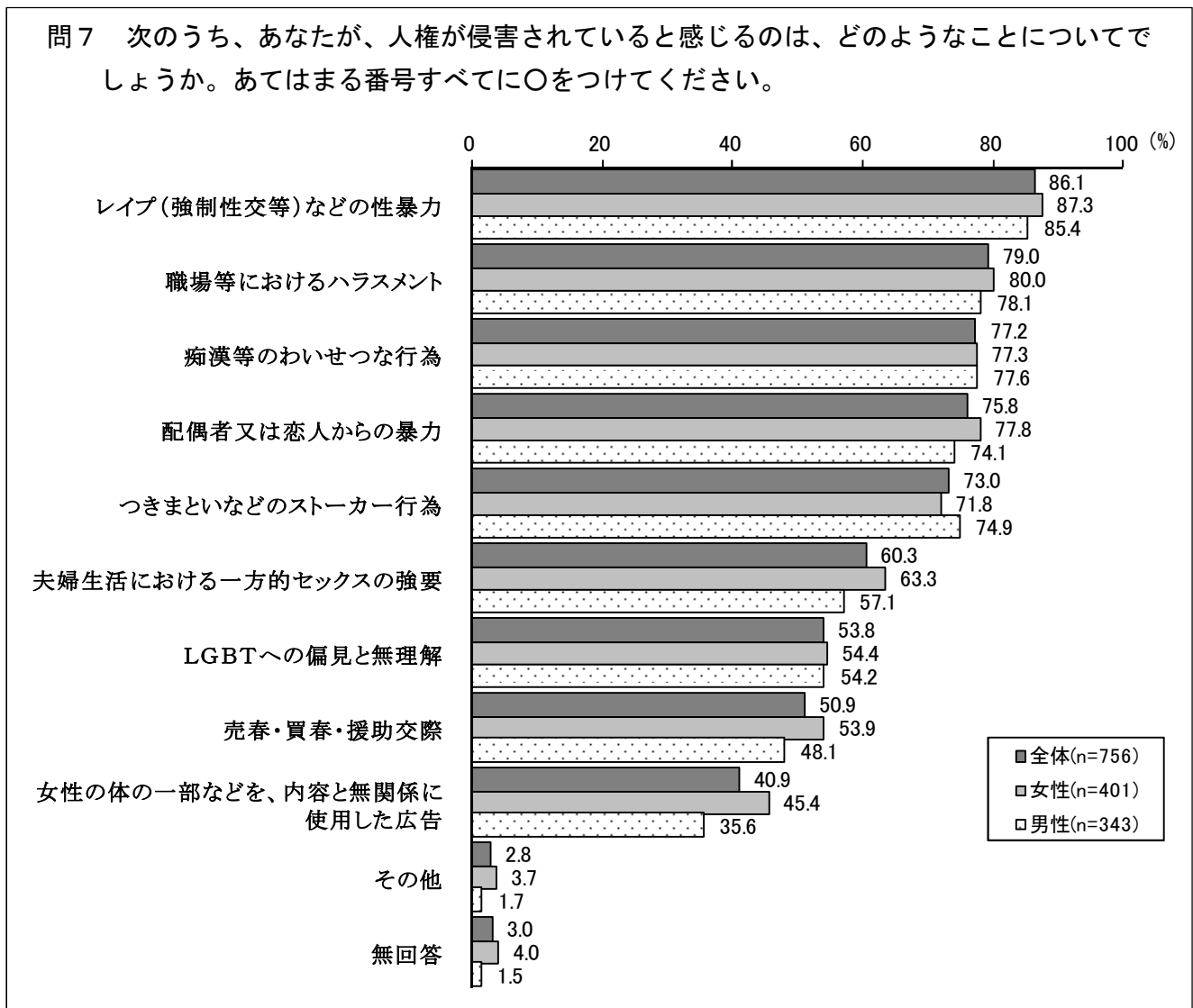


5 人権について

(1) 人権が侵害されていると感じること



人権が侵害されていると感じることは、「レイプ（強制性交等）などの性暴力」が86.1%で最も高く、次いで「職場等におけるハラスメント」が79.0%、「痴漢等のわいせつな行為」が77.2%となっている。

性別で見ると、「女性の体の一部などを、内容と無関係に使用した広告」は女性が男性よりも9.8ポイント高く、「売春・買春・援助交際」も女性が5.8ポイント高くなっている。一方、「つきまといなどのストーカー行為」は男性が女性よりも3.1ポイント高くなっている。

調査の結果／5 人権について

(1) 人権が侵害されていると感じること

【前回調査（平成26年）との比較】

前回調査と比較すると、「つきまといなどのストーカー行為」は全体で今回調査が前回調査よりも4.7ポイント低くなっており、女性も今回調査が4.7ポイント、男性も今回調査が5.0ポイント低くなっている。全体で大きな差異はみられないが、「職場等におけるハラスメント」も男性で今回調査が3.5ポイント、「痴漢等のわいせつな行為」も男性で今回調査が3.4ポイント低くなっている。一方、「女性の体の一部などを、内容と無関係に使用した広告」は全体で大きな差異はみられないが、女性で今回調査が前回調査よりも5.1ポイント高くなっている。

